

学校名	福島県立平商業高等学校	校長	松田 泰夫
住所	福島県いわき市平中塩字一水口37番地1		
電話	0246-23-2628	ホームページアドレス	<a href="http://www.taira-ch.fks.ed.jp/">http://www.taira-ch.fks.ed.jp/</a>



## 東京国際フランス学園 aefe 訪問



### 概要

平成27年度の生徒会研修として東京国際フランス学園を訪問しました。

○訪問日 平成27年10月13日(火) ○訪問場所 東京国際フランス学園

○訪問者 生徒会役員 18名、校長および引率教員 2名

55以上の異なる国籍をもつ生徒が在籍しており、2000㎡を超える敷地に近代的なスポーツ文化施設を有している。現在、幼児教育から高等教育科まで合わせて1,146人の生徒が在籍(1200人以上の受け入れが可能)100%に近いバカロレア合格率で、50種類に上る課外活動がある。

### 内容

○午前 フランス学園高校1年のレティシアさんより学校の説明をしていただき、その後に全員で校舎内を見学しました。また、3~5人が1グループとなり、英語・数学・歴史などの1単位時間55分の授業を参観しました。フランス語での授業のため難しいところもありましたが、各クラスに日本語を話せる生徒がいて説明をしてもらいました。授業後には、5分で次の教室へ移動しなければならず、休み時間という感覚はありませんでした。2時間授業を受けてはじめて10分の休み時間でした。



○昼食 フランス学園のご厚意で昼食は施設内にある食堂でカツレツ・ピーマンとコーンの盛り合わせ、野菜サラダ・ラズベリー・フランスパンをいただきました。食後には日本語を話せるフランス学園生と懇談をしました。

○午後 学級代表の生徒と交流会を行い、文化や教育システム、生徒会活動などについて意見の交換をしました。最後には、生徒会室を案内していただきました。



### 生徒の感想

「文化の違いを感じた。」「施設がとても充実している。」「避難訓練を年に何回も行い、ヘルメットや食糧の備蓄があり震災に対する意識が高いと思う。」「成績不良科目の制度がなく、高校卒業の時に受けるバカロレアという卒業試験があるのは驚いた。」「毎日の授業が朝8時から夕方6時までであり、宿題の量が非常に多いので大変そうであるが、充実する事が出来ると思う。」「生徒達は自分の教室がなくロッカーだけで教室移動の際は全ての教科書を持つか、ロッカーへの入れ替えで大変だと思った。」「機会があればこれからも交流を続け、良い関係を築き、生徒会活動にも役立てたいと思った。」



---東京国際フランス学園エクセルマンズ校長からのコメント---

「今回、本校にお越しいただけたことを大変光栄に、また嬉しく思っております。貴校の先生方の生徒さんへの熱心なご指導、文化的・国際的な方面での取り組みをされていることは感心しております。我々にとりましても、受入国の文化に馴染むため、また、海外フランス人学校としての意義をより豊かなものにしていくためにも、受入国の代表をお迎えすることは非常に重要であると考えております。

今後とも貴校と交流を続けていくことができましたら、まことに幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。」

